

VII 広報・刊行物  
(年次報告(平成25年度後期・26年度前期))

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2015-03-19 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: ライアン, 優子 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://doi.org/10.14945/00008128">https://doi.org/10.14945/00008128</a>

## VII 広報・刊行物

ライアン 優子

### 1. 活動概要

平成25年度後期から平成26年度前期までの期間における国際交流センター及びグローバル改革推進機構の主な広報活動、刊行物は以下である。

広報

- ① 国際交流センターウェブサイトの機能強化
- ② 大学ウェブサイトにおける国際活動の発信
- ③ アジアブリッジプログラム開講記念講演会
- ④ プレスリリース活動

刊行物

- ① 「国際交流センターニュース」第16号・第17号
- ② 「国際交流センター紀要」第8号
- ③ 「留学生ガイドブック」
- ④ 留学促進関連の冊子
- ⑤ アジアブリッジプログラム学士課程パンフレット（5ヶ国語）
- ⑥ グローバル改革推進機構ウェブサイト
- ⑦ インターアカデミア・アジアウェブサイト
- ⑧ チラシ、ポスター等

### 2. 広報活動について

- ① 国際交流センターウェブサイトの機能強化

国際交流センターのウェブサイト（<http://www.icsu.shizuoka.ac.jp/>）に「安全な留学のために」、「海外同窓会」等のページを新設した。また、静岡大学の情報基盤センターが制作、運営をする静大TVの留学生チャンネルへのアイコンリンクをトップページに作成し、留学生のインタビューや留学生の参加するイベントをレポートする動画コンテンツへのアクセスを簡易にした。新たに開設したグローバル改革推進機構関係の3つのウェブサイトとの双方向リンクを作り、サイト間の連携を構築した。

- ② 大学ウェブサイトからの情報発信

静岡大学のウェブサイト上で、海外の大学関係者の訪問、国際交流センター、グローバル改革推進機構関係のイベント、大学間協定の締結、国際会議等、のべ14本のニュースを掲載し、国際活動の積極的な情報発信を行った。

- ③ アジアブリッジプログラム開講記念講演会

平成26年7月11日(金)に「アジアブリッジプログラム開講記念講演会」を開催した。国際

交流センターは会の企画運営の中心的な役割を担い、広報、会場準備、招待者への参加依頼等の業務を担当した。当日の会には、県内企業、自治体をはじめ120名以上の参加者が集まった。第一部では、今里讓氏（文部科学省大臣官房国際課長）、静岡大学の伊東学長を始めとする大学係者、静岡県、浜松市、県内企業の代表者が講演、挨拶及びアジアブリッジプログラムの説明等を行った。第二部の記念祝賀会では、アジアブリッジプログラムの前身であるNIFEEプログラムに在籍する静岡大学工学部のベトナム人留学生3名の紹介が佐古工学部長からあり、会は、企業、大学、自治体関係者との情報交換の機会となった。

#### ④ プレスリリース活動等

国際交流センターの活動をマスメディアで発信するため、新聞社、報道関係者に向けたプレスリリース活動等を行い、下記に関する記事が新聞等に掲載された。

平成26年7月 アジアブリッジ開講記念講演会

平成26年8月 インドネシア高校生招聘事業（JSTさくらサイエンスプロジェクト事業）

### 3. 刊行物について

#### ① 「国際交流センターニュース」第16号・第17号

当該期間中に、A4、8ページ、カラーの「国際交流センターニュース」の第16号・第17号を発行した。平成26年度4月に発行の第16号では、日本語と英語併記の個所を増やした。第17号から、前半を日本語、後半（裏表紙から）を英語とし、同じ記事を日英両言語で読むことができる形式とした。ニュースレターに英語の記述が増えてから、海外からの来訪者や、海外渡航時の訪問先に配布するケースが増え、前年度に比べて使用頻度と配布部数が増えた。

#### ② 「国際交流センター紀要」第8号（平成27年3月発行）

センター専任教員を主な執筆者とする論文の他に、日本語教育、指導・相談業務、学生交流、海外学生派遣、地域交流、海外大学・機関との交流、刊行物・広報などのセンター活動報告が収録されている。

#### ③ 「留学生ガイドブック」

平成25年度版の同媒体の情報を更新の上、平成26年度版を発行をし、新入学の留学生を中心に配布した。

#### ④ 留学促進関連の冊子

国際交流課が「海外留学ガイドブック」および「静岡大学からの海外留学」を発行し、海外留学を希望する学生に配布している。平成26年度版には、新しい留学プログラムや留学体験談を掲載する等の改訂を行った。

#### ⑤ アジアブリッジプログラム学士課程パンフレット（5ヶ国語）

アジアブリッジプログラムの学士課程留学生を対象としたA4、4ページのパンフレット

を、日本語、英語、ベトナム語、タイ語、インドネシア語で発行した。国際交流センターが、原稿の執筆、編集、校正、翻訳のコーディネート、レイアウトデザインの発注・ディレクション等、全ての行程を担当した。

⑥ グローバル改革推進機構ウェブサイト

URL：<http://www.icsu.shizuoka.ac.jp/global/>

平成25年度末にグローバル改革推進機構のウェブサイトを開設し、全学横断的な取組であるグローバル改革推進機構の活動内容の発信及び、学内の各部局との情報共有を目的としたサイトの作成、運営を行った。同サイトはグローバル改革推進機構の設立に合わせて開設し、機構の組織整備に合わせて、随時掲載内容を編集、情報を追加する必要があるため、CMS（Content Management System）によるサイト運営をしている。

⑦ インターアカデミア・アジアウェブサイト

URL：<http://www.icsu.shizuoka.ac.jp/inter-academia-asia/index.html>

平成25年度2月にインターアカデミア・アジアのウェブサイトを開設し、準備会議の告知、準備会議にて行われた協議事項の報告等を行った。

⑧ チラシ、ポスター等

主に下記のチラシ、ポスターを作成した。

- TOEFL ITP学内試験
- 各短期留学プログラムの告知ポスター
- アジアブリッジプログラム開講記念講演会のチラシ